

ページ

市内で活動中のクラブ、サー
を募集しています。
課まで。

陽だまりの中では、植物が芽をだ
し、花を咲かせ、もうすっかり春め
いています。待ちに待った暖かい
日々、みなさんはどのように過ごし
ますか？

あなたに 挑戦！ No.256 広報クイズ

◎前回の答え（3／1）と当選者

問1－③保険者 問2－①4社
問3－②リデュース

正解総数15通（応募総数16通）の中から抽選で、三久
忠さん（神明町1）、小口誠さん（郷田2）、増沢まきい
さん（今井）、味沢みよ子さん（田中町1）、並木良品さ
ん（湊1）にオリジナルスプーンをお送りします。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ひと言
を書き、広報クイズ係（〒394-8510 岡谷市役所（住所不要））
までお送りください。抽選で5名の方に武井武雄ラムラム王オリ
ジナルスプーンをお送りします。4月20日の消印まで有効。（ひ
と言は15日号「みんなの声」に掲載させていただく場合があります）

問1 平成19年度予算の総額は〇〇
〇億7876万9千円。

答え ①180 ②443 ③441

問2 岡谷市防災〇〇の配布申込み
が始まります。

答え ①ラジオ ②テレビ
③FAX

問3 OKAYAアイスフェスタは
今年で何周年？

答え ①70周年 ②5周年
③10周年

ヒント…記事を読むと…。

市民レポーター だより

宮坂槿三さんの
おかやよいとこ探し パート 45

無駄使いしない
心のおもいやり

早春賦の一節に『春は名のみの風
の寒さや』がある。今年の冬は、降
雪量が少なく暖冬傾向で例年より桜
の開花が一週間ほど早いとのことで、
少し楽しい気持ちにさせられます。
昨年の災害より早10か月。月日の
経つ日々を暮らしていると、災害の
状況が突然脳裏に浮かび上がり、水
（水道）は大丈夫か？との念にから
れ、今回は、市建設水道部水道課長
今福国章さんにお話をお聞きしまし
た。
現在水源17か所、一日当たり計画
配水量35、000m³に対し、平成
17年度の日最大配水量は27、70
0m³である。各水源別にみると稼働
率が高い水源もあり、必ずしも十分

市民レポーター
宮坂槿三さん



水道課 課長
今福国章さん



と言えないまでも、安心・安全に努
めて給水しているとのこと。特
に最近では、水を多量に使用する企
業は、循環方式で節水傾向になっ
てきているそうです。
これからも、水も限りある資源、
お互いもう一度自宅の水道の自己管
理をしてほしいとのことでした。
春は種々の方面で活動できるスタ
ートであり、元気よく体を大切に頑
張りましょう。

ありがたや

この水ありて

今日生きる

（平成18年3月中旬取材）

ヤングナウ YOUNG NOW

No.202

みんなの

お子さんのスナップ写真、
クル、また身近な話題
情報推進課



何ごとにも笑顔で

おぐち あきひこ
小口 明彦 さん
(銀座2)

- 『株式会社ハイライト』にお勤め6年目になる、小口明彦さん。
- Q お仕事の内容は？
A 金属めっきの仕事をしています。
- Q どうしてこのお仕事を？
A 大学で化学を専攻していて、その知識を活かせる仕事がないと地元で働き甲斐のある会社を探して入社しました。
- Q やりがいは？
A 部品にめっきをする上で様々な機能性を持たせることができます。そういった特性をきちんと出せることに注意しています。そして、その部品が組み込まれた完成品を使っている人を見ると、自分の仕事に役立っていることを実感し、やりがいを感じます。
- Q 休日の過ごし方は？
A 買い物に出かけたり、山登りをしたり外で過ごすことが多いですね。
- Q 今年の目標は？
A めっきの検定試験があるので、それに合格して仕事の腕を磨くことですね。あとは、自分が取り組んだことに対して弱音をはかないこと、何事も笑顔で取り組むよう心がけたいです。
- Q これからの関心領域は？
A まちに賑わいがあり、若者が行事やまちづくりに参加すること。それから、市民みんながごみの分別をしっかりして、資源を大切に活用するまちなってこれればと思います。

ハッピーイースター！

みなさん、「イースター」を知っていますか。日本では、まだなじみのないものですが、イースターはキリスト教で最も重要な行事です。イースターはイエスの復活を祝う祭りで、日本語では、「復活祭」とも呼ばれています。

今年のイースターは4月8日になりますが、「春分の日後の、最初の満月の次の日曜日」と決められているので、毎年日付が変わります。具体的には3月21日から4月24日の間ということになります。北半球の国では、このイースターは春のまつりですが、ニュージーランドのような南半球の国では、逆に初秋に祝われています。

イースターというと、やはり「たまご」と「ウサギ」を想像します。「たまご」は、生命の始まり・復活を象徴しています。キリストの復活と卵の孵化を掛け合わせた縁起のいいものです。



イースター・エッグはイースターバニー (Easter Bunny) が運んでくると言われています。なぜかという、野ウサギ (Hare) は、まばたきをしないのだそうで、夜空の星はまたたくのに、月は

瞬きません。

そこから月と野ウサギは関係があるということになり、いつしか野ウサギは春分の次の満月の夜、卵を運ぶ使者ということになったという説もあります。

キリスト教の信者に限らず、たくさんのニュージーランド人がイースターを祝い、多くの子供たちが美しく彩色したイースター・エッグ探し (Easter Egg Hunt) を楽しめます。また、家族や友人など親しい人とたまごやウサギの形のチョコレートや、中にプレゼントを入れたチョコレート卵を交換し合ったりする風習があり、イースターカードやプレゼントを交換する人もいます。

「たまご」以外に、イースターにまつわる食べものとしては、レーズンやスパイスを焼き込んで十字の印をつけた私が大好きなホットクロスパン (Hot Cross Buns) などがあります。



No.29

国際交流員の
セーラ・アキレス です

日本に来てからも、母がたまにイースター・エッグを送ってくれます。けれど、子どものときには、イースターとなると、家族揃ってキャンプに出かけたりして、どこにいても、イースターバニーが必ずイースター・エッグを届けてくれました。やはり、日本は遠いかなあ!!!?

主な内容

CONTENTS

- ・平成19年度 主な事業……………24
- ・手話奉仕員養成講座……………23
- ・こども福祉教室参加者募集……………22

みんなの福祉
みんなの未来
みんなで築く

平成19年度 こども福祉教室 参加者募集!

子ども福祉教室は、「福祉の心を育てよう」を目的に"人にも動物にも花にも思いやりの心を持つことや、自分の思いや意見をはっきり言えるように"と実施しています。今年も車いす・高齢者疑似体験、福祉学習会、バスハイクなど様々な内容で年間9回を予定しています。



参加できる人	小学校3～6年生
人員	30人
参加費	年間2,000円 (保険含む)
活動日 時間	土曜日、夏休み 午前9時～11時

各小学校に募集チラシを配布しますので、参加をご希望の場合は、保護者の方が下記連絡先まで申し込みをお願いします。ぜひ大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

こども福祉教室では、スタッフを募集しています!!

スタッフとして、一緒に活動してみませんか?
意欲のある方、興味のある方なら年齢は問いません。
申込み・問合せ 社会福祉協議会 ☎24-2121

移動介護従事者 スキルアップ研修会 開催

平成18年4月から障害者（児）が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざす「障害者自立支援法」が施行されています。

障害者（児）の外出時の移動支援も10月から一部が市町村の地域生活支援事業に位置づけられるなど、多様化する個々のニーズに的確に対応できる技術と知識を持った介護従事者が求められています。

2月15・22日には、移動支援の介護従事者を対象に、視覚障害と車いす等を利用する全身性障害者に対する移動支援技術向上を図るスキルアップ研修会を開催しました。



発行・編集

岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号
☎ 24-2121
☎ 24-3555
ホームページアドレス
<http://www.okaya-shakyo.or.jp>
メールアドレス
info@okaya-shakyo.or.jp

平成19年度 岡谷市手話奉仕員養成講座受講生募集

聴覚障害者の生活および関連する福祉制度について理解と認識を深め、身近な聴覚障害者と円滑に日常生活ができるまでを目的とします。

- 1 定員 20人
- 2 場所 おかや総合福祉センター202研修室（諏訪湖ハイツ）
- 3 受講対象者
 - ①手話の学習経験のない方、または手話サークル在籍2年未満の方
 - ②全日程出席できる方
- 4 申込み開始 4月16日(月) 午前8時30分～
- 5 申込み方法 社会福祉協議会へ申し込みください
☎24-2121 ☎24-3555
- 6 受講料 7,000円（テキスト代含む）
- 7 その他 出席率80%以上の方に修了証書を授与（講義は必須）



入門課程

	期日	曜日	時間		期日	曜日	時間
第1回	5月12日	土	10:00~12:00	第11回	6月16日	土	10:00~12:00
第2回			13:00~15:00	第12回			13:00~15:00
第3回	5月19日	土	10:00~12:00	第13回	6月30日	土	10:00~12:00
第4回			13:00~15:00	第14回			13:00~15:00
第5回	5月26日	土	10:00~12:00	第15回	7月7日	土	10:00~12:00
第6回			13:00~15:00	第16回			13:00~15:00
第7回	6月2日	土	10:00~12:00	第17回	7月14日	土	10:00~12:00
第8回			13:00~15:00	第18回			13:00~15:00
第9回	6月9日	土	10:00~12:00				
第10回			13:00~15:00				

基礎課程

	期日	曜日	時間		期日	曜日	時間
第1回	7月21日	土	10:00~12:00	第13回	10月6日	土	10:00~12:00
第2回			13:00~15:00	第14回			13:00~15:00
第3回	7月28日	土	10:00~12:00	第15回	11月10日	土	10:00~12:00
第4回			13:00~15:00	第16回			13:00~15:00
第5回	8月25日	土	10:00~12:00	第17回	11月17日	土	10:00~12:00
第6回			13:00~15:00	第18回			13:00~15:00
第7回	9月8日	土	10:00~12:00	第19回	12月1日	土	10:00~12:00
第8回			13:00~15:00	第20回			13:00~15:00
第9回	9月15日	土	10:00~12:00	第21回	12月8日	土	10:00~12:00
第10回			13:00~15:00	第22回			13:00~15:00
第11回	9月22日	土	10:00~12:00				
第12回			13:00~15:00				

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています

地域福祉を推進する中核団体として地域が抱える様々な福祉問題を市民全体の問題として捉え、市民が主体的に参加、協働し、安心して生活できる福祉のまちづくりを積極的に推進します。

◆小地域福祉ネットワークづくり推進事業

- ・地区社協福祉ニーズ把握ネットワーク事業
(市内各町内に福祉推進員を設置)
- ・安否確認(目配り・気配り)事業
- ・地区地域福祉推進会議・福祉懇談会
- ・在宅福祉推進ネットワーク研修会
- ・友愛訪問・地区社協だよりの拡充

■指定管理者指定事業

- ◆岡谷市通園訓練施設「まゆみ園」の管理経営事業
母子通園訓練の実施
- ◆おかや総合福祉センター管理経営事業
温泉施設・障害学習施設貸し館業務等

■市委託事業の受託

- ◆ホームヘルプサービス事業
 - ・介護予防生活支援サービス(介護保険自立認定者対象)
 - ・重症化予防生活支援サービス(介護保険要支援以上対象)
- ◆産後ママサポート事業
- ◆生きがいデイサービス事業
- ◆障害者社会参加促進事業
 - ・手話奉仕員養成事業
 - ・手話通訳事業
 - ・要約筆記奉仕員養成事業
 - ・声の広報発行事業
 - ・障害者IT講習事業
 - ・生活訓練事業
 - ・芸術・文化講座開催事業
 - ・スポーツ教室開催事業
 - ・スポーツ大会開催等
 - ・福祉機器リサイクル事業

■支援相談事業

- ◆各種相談窓口の開設
 - ・心配ごと相談(週5日)
 - ・結婚相談(毎週水曜日・第1・3土曜日)
 - ・ボランティア総合相談
 - ・介護相談

- ・金銭管理財産保全相談

◆ハートリーフ事業

- ◆結婚相談登録者広報事業(新規事業)
- ◆低所得世帯、障害者世帯への福祉資金貸付事業
- ◆地域福祉権利擁護安心ネットワーク事業
- ◆金銭管理、財産保全サービス事業

■介護保険関連指定事業

- ◆居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
- ◆訪問介護事業所(ホームヘルプサービス)
- ◆障害者自立支援給付事業(ホームヘルプサービス)
- ◆実費利用支援サービス事業(新規事業)

■赤い羽根共同募金配分事業

- ◆地区社協の実施事業(ふれあい、助け合い、支えあい事業)への助成(再掲)
- ◆社協だより「ゆめ」の発行(再掲)
- ◆岡谷市社会福祉大会開催(再掲)
- ◆社会福祉推進校事業(再掲)
- ◆ボランティアグループ等に対する地域福祉活動振興補助事業(再掲)
- ◆母子寡婦対策事業への助成(再掲)
- ◆地区主催「敬老事業」への助成
- ◆児童遊園地の新設、遊具等の整備に関する助成
- ◆罹災者に対する見舞い事業
- ◆歳末訪問慰労事業(市内民間福祉施設)
- ◆各種福祉団体等への助成

■その他社会福祉推進事業

- ◆母子寡婦対策事業の助成と援護活動
- ◆岡谷市障害者福祉推進実行委員会による障害者福祉の推進
- ◆重度心身障害者児「希望の旅事業」
(県・市・社協助成事業)
- ◆戦没者等家族に対する見舞い、交通災害遺児への激励事業
- ◆諏訪ブロック社会福祉協議会事業推進(当番社協)
- ◆各種福祉に関する集会、大会への参加支援

平成19年度岡谷市社会福祉協議会

主な事業

■ 地区社会福祉協議会の充実と活動の推進

- ◆ 地区社会福祉協議会の組織基盤体制強化の支援
- ◆ 区社会福祉協議会の事業の支援
- ◆ 岡谷市地区社会福祉協議会会長会との連携強化
- ◆ 地区社協役員研修会の開催

■ 社会福祉協議会基盤整備

- ◆ 岡谷市地域福祉サービス事業推進による基盤強化
- ◆ ボランティアセンターの基盤強化
- ◆ 自主財源の確保（会費の増強・福祉基金の充実）

■ 「地域福祉活動計画」に基づく 市民総参加の福祉のまちづくり

計画の推進

- ・ 家庭、地域、事業所などで市民などの主体的、積極的な取り組みを促進するため、市広報紙やホームページへの掲載など、本計画の周知に努める。
- ・ 本計画を着実に推進していくために、実施状況の点検・評価を行う。また関係団体との懇談会を開催する等地域における実践に努める。
- ・ 市と協働し、地域福祉の推進と地域の中で福祉コミュニティ活動を推進している関係団体と連携を図る。

■ 岡谷市ボランティアセンター事業

- ◆ 啓発活動の推進
 - ・ ボランティア祭りの開催
- ◆ 養成研修活動推進事業
 - ・ 社会福祉推進校事業の推進
 - ・ ボランティア活動体験事業
 - ・ 市民・車いす疑似体験学習会
 - ・ 朗読ボランティア養成講座
 - ・ 手話奉仕員フォローアップ講座
 - ・ ボランティアグループに対する地域福祉活動振興補助事業
 - ・ 退職者世代ボランティア講座（新規事業）
 - ・ こども福祉教室
 - ・ 企業ボランティア活動振興事業
 - ・ 移動介護従事者スキルアップ講習会
- ◆ 有償在宅福祉サービス（ファミリーサポート）事業
 - ・ 家事援助サービス
 - ・ 保育サービス

- ◆ ボランティア登録、^{あっせん}斡旋、相談事業
- ◆ 基盤強化事業
 - ・ おかやボランティア連絡協議会との連携、強化
- ◆ 災害救援活動体制づくり
 - ・ ボランティアコーディネーターの養成
 - ・ 災害ボランティアの事前登録

■ 岡谷市地域福祉サービス事業

- ◆ 地域サポートセンター設置促進体制整備事業
 - ・ 人材養成講座事業
 - 対象者…地域福祉に係る役職者
 - ・ 地域サポートセンター設置及び事業・活動に対する地域福祉活動振興補助事業
- ◆ 意識啓発推進事業
 - ・ 岡谷市社会福祉大会の開催
 - ・ 社協だより「ゆめ」の発行
 - ・ 福祉ビデオ、フィルムの貸し出し
 - ・ 各種情報・資料の収集提供
- ◆ 生きがいづくり推進事業
 - ・ 生きがいデイサービス事業を通じて、高齢者の引きこもり防止、ひとり暮らし高齢者の孤独感や疎外感を解消する等、生きがいを持って地域で暮らせる支援事業の推進
- ◆ 福祉学習推進事業
- ◆ ふれあい、助け合い、支えあいの福祉のまちづくり推進事業
 - ・ ふれあいの仲間づくり事業（会食会・配食会・ミニデイケア・配湯サービス）
 - ・ 青少年ふれあい育成、高齢者と児童の交流事業
 - ・ ふれあいいきいきサロン事業
 - ・ 家庭介護者の集い事業
 - ・ 支えあい、助け合い活動
 - ・ 自家用自動車有償貸渡事業（車いす移送車レンタカー事業）
 - ・ 自家用自動車有償運送事業（車いす移送車有償運送事業）
 - ・ 車いすの貸与事業（介護保険適用外）